

第42回言語教授法・カリキュラム開発研究会 全体研究会 グローバル時代の文化理解

- ◆ 開催日時 2016年11月2日(水) 16時30分～18時10分
- ◆ 受付時間 16時00分
- ◆ 開催場所 研究会&懇親会：甲南大学 2号館 1階「グローバルゾーン・ポルト」
- ◆ 次第
 - 16:30 開会の挨拶 国際言語文化センター所長 教授 津田 信男
 - 16:40 **基調講演**(日本語) [司会：国際言語文化センター教授 マック トーマス]

世界文化遺産としての東寺百合文書や京都寺院文化圏

Manuscript Culture, Japanese History, and Buddhist Monasteries:
Kyoto Area Temple Culture and World Heritage

講師 ブライアン・ルパート (Dr. Brian Ruppert)

【略歴】 専門は宗教学(博士、米国プリンストン大学)
東京大学史料編纂所、日本国際文化研究センター(日文研)客員研究員を経て前近代日本寺院文化史を研究。
近年は寺院・史料館調査をもとに中世の文筆文化を考察。
著書に『灰の中の宝珠—日本中世前期における仏舎利と勢力』(英文、ハーバード大学出版)、「日本中世のネットワーク僧と唱導聖教の伝播」(松尾恒一編『東アジアの宗教文化—越境と変容—』、岩田書院)
共著『日本仏教文化史』(英文、ワイリーブラックウェル)の外多数。

現在はイリノイ大学 東アジア言語文化学科長・宗教学科准教授、2016年度は甲南大学国際交流センターでYiJプログラムのレジデントディレクター。

- 17:40 質疑応答
- 18:00 まとめと閉会の挨拶 国際言語文化センター教授 金 泰虎
- 18:10 懇親会

※準備の都合がありますので、ご参加いただける場合は、**電話又はファックス、e-mail**で、10月26日(水)までに、お名前とご所属先を甲南大学国際言語文化センター事務室までご連絡ください。なお、参加費は無料です。

甲南大学 国際言語文化センター 電話 **078-435-2326**
(内線：2430)
FAX **078-435-2545**
(e-mail：gengo@adm.konan-u.ac.jp)